

# アンダント

社会医療法人松平病院 広報誌

No. 44

2015.11

特集

## デイケアのご紹介

就労移行支援利用者の感想

精神科訪問看護について

松平病院夏祭り・遠足

福寿草夏祭り屋台出店について



# デイケアのご紹介

デイケアとは外来リハビリテーション治療の一つです。退院後に利用する方も多く、個人によって利用目的は異なります。デイケアに通うことで症状の改善も期待され、またグループ活動に参加することで、仲間と過ごす楽しさ、達成感などを味わい、社会参加への自信をつけていく所です。

デイケアでは、毎日異なるプログラムを行っており、季節の行事やスポーツ、外出プログラム等があります。

デイケア見学、利用を考えている方は一度外来へご相談下さい。

## プログラムの紹介



春から秋にかけて、畑で野菜や花を栽培・収穫しています。スイカが好評でバーベキューの時に皆でいただきます。

刺し子や裂き織、編み物、ビーズ、マグネット作り等の小物の創作に取り組んでいます。



## 刺し子縫い



## 絵本朗読会

毎月第三金曜日に絵本作家の礒みゆき先生が講師となり開催しています。色々な童話や絵本の紹介があり、創作性が広がる課題が与えられ参加者の発表を聞くことで心が豊かになります。



## 茶道教室

10畳の畳スペースでは、茶道教室を開いています。茶道のマナーを基礎から学びます。落ち着いた気持ちになって、お茶とお菓子をいただきます。



## 体育館

ストレッチ、バトミントン、バスケット等を行っています。各種スポーツ大会では、景品を狙って熱戦が繰り広げられ、盛り上がります。ヨガ教室も行っています。



## アニマルセラピー

かわいいセラピードッグと一緒にゲームや散歩を行って交流し、すごく癒されます。わんちゃん達に感謝です。



## くらし講座・SST 健康プログラム

生活に必要な知識を深める為(社会資源、健康増進など)の学習をしています。

# 三味線教室



今夏から新たに始めました。三味線の構え方から、バチの持ち方など、基礎から練習中です。曲の演奏に向けて頑張っています。

# 行事



遠足、夏祭り、バーベキュー、忘年会など、季節毎の行事があります。行事では実行委員を中心に企画～準備まで一緒に進めています。



## 絵画教室

毎週土曜日に講師が来設し、お花や果物等を描きます。先生の細かいアドバイスによって絵画への楽しさ・興味がより一層深まります。



## 料理教室

当日の昼食の献立メニューに基づいて行っています。6～7人の共同作業によって協調性を学ぶことが出来ます。

## デイケアの食事について紹介

ビュッフェ式スタイルとなっています。自分で盛り付けして食べているので、適切な量を知ることが出来ます。食生活における自己管理の訓練にも繋がります。



## 就労プログラム (ウォーミングアッププログラム)

デイケアから就労へ結びついたメンバーの中で、現在カフェレストラン茶居花で就労中の Iさんと Oさんのメッセージを紹介します。

### Iさん(男性)

就労して3ヶ月が経ちました。作業内容は、主にメンテナンス・ホール準備、食器類の準備と補充・試食の準備・陳列、パンの値札出し等の開店準備の他、御食事のお客様の対応やパン・ケーキ購入のお客様の対応です。試食用のパンのカットは、中にクリームが入っているものが難しいです。御食事のお客様の対応は、12時過ぎになると満席近くになることもあります。忙しい日は修羅場です(笑)。また、パンやケーキ購入時の接客では、遅れるとお待たせてしまい、列が出来てしまうので手早く正確にこなすことが必要なのですが、焦ってミスする事も多く、日々努力奮闘中です。

### Oさん(女性)

デイケアに通い始めたのは約3年半前で、普段は好きなプログラム活動に参加して好きな行事に参加するという生活。今年の1月、デイケア課長からの提案がきっかけで、半年ほどの研修を経て6月にB型就労がスタート。「何かバイトでもしなきゃ」と思いつつも自分を甘やかす生活が続いていた私にとって、大きなチャンスだった。仕事の時間や日数、内容も少しずつ増えて、新しい作業が加わる度に頭がいっぱいになる。それでも、いつも優しく明るいスタッフの皆さんのフォローのおかげで、ひとつずつ乗り越えてくることができた。まだまだ不慣れで、満席状態だとパニックになったり泣きたくなったりすることもあるので、意識して直していきたい。

# 就労移行支援を利用した方へのインタビュー

多機能型サービス事業所「ベル・エポック」では、就労継続支援B型と就労移行支援のサービスを実施しています。

就労継続支援B型では、主に事業所内で作業に取り組んでもらうことで働くための集中力や体力を身につけたり、無理なく働くことで生活の幅を広げるための支援をしています。一方で、就労移行支援では、作業参加だけではなくビジネスマナー等の働くために必要なスキルを身につけるための支援を行います。

今回は、就労移行支援を利用した後に一般の企業に就職したMさん(女性)に感想を聞いてみました。

松平病院を退院して、グループホーム「エーデルワイス」に入居をして最初の頃はデイケアを利用していました。エーデルワイスでの生活も落ち着いた頃に、少しずつ働くことを考えるようになりました。就労継続支援B型と就労移行支援とで、どちらを利用するのか迷いました。将来的に働いて自立した生活をしたいと希望していたので、就労移行支援を利用することにしました。

就労移行支援のプログラムで一番今の仕事に役立っていると思うものは、茶居花小中野店等での体験作業で接客の練習ができたことです。今の仕事でロビーの清掃をしているときに、お客様と話をする機会もあります。そのときに接客作業でコミュニケーションの仕方を練習していくよかったです。また、規則正しい生活を送ることができたことも良かったことだと思っています。

プログラムの中でスタッフの人と一緒にハローワークへの登録をしたり、求人情報を確認しました。そのときに今の職場の求人を見つけて面接を受けて就職が決まりました。働き始めて少し経って、職場にも慣れてきた頃にアパートに引っ越しをして一人暮らしを始めました。仕事に慣れてくると少しずつ仕事量が増えて負担になってきたのですが、職場の人にくまく相談をすることができませんでした。移行支援のスタッフに仕事を辞めたいと電話で相談をしました。その後にスタッフの人が職場の人と相談をして作業量を戻してもらって負担が楽になって、今でも仕事を続けることができています。

途中で仕事や単身生活の不安から就労継続支援B型の作業に戻ろうかと考えたこともあります。でもスタッフに相談をしたり、仕事のことを手伝ってもらうことで続けることができたと思います。

## ●これから就労を目指す方へのMさんからのメッセージ

「やりたいこと」と「できること」は同じとは限りません。「できること」を客観的に考えてみると働くことのイメージが身近になると思います。また、お金のためだけに働くことを考えると職場での対人関係がギスギスしたり息切れをしてしまうので、社会参加のひとつとして働くことを考えてみてください。

# 精神科訪問看護を知っていますか?

精神科の病院でも訪問看護を実施していることを知っていますか?当院の場合、外来通院をされている方の必要に応じて、訪問看護による在宅サービスを提供しています。

訪問看護とは、主治医の指示や連携により行う看護で、看護師等が居宅を訪問して必要な援助支援を行い安定した生活を応援します。

最初は病院スタッフが来るということに対して、抵抗を感じる方もいると思いますが、訪問看護利用によってたくさんの利用者が安定した生活を維持できています。

## ●訪問看護は誰が来ますか?

看護師もしくは准看護師、作業療法士、精神保健福祉士等が訪問看護を行います。

## ●訪問看護は、どんな人が受けられるの?

当院を退院される方、当院に通院されて生活されている方。

ご本人だけでなく、支えているご家族もサポートします。

## ●訪問看護って何をしてくれるの?

訪問看護では以下のようなことを行います。

1. 健康状態の観察と助言〔血圧・体温・脈拍測定〕
2. 病状や日常生活の支援と指導〔薬の飲み方・作用・副作用について〕
3. 対人関係についての悩み
4. 地域での生活の悩み、社会資源の活用方法など自立に対する援助
5. ご家族への支援
6. その他、主治医の指示による処置

ほかに最近の生活の様子や体調などについてお話を聞かせていただきます。その中で困っていることやお悩みがあれば、改善や解決方法と一緒に考え支援していきます。

## ●訪問看護を受けるには?

通院中の患者さん、ご家族は、診察時に主治医へご相談ください。指示が出て訪問看護が開始となります。

そのほか、訪問看護利用についてのお問い合わせなど、詳しくは訪問看護課、医療福祉相談室、外来看護師にご相談ください。

## ●訪問看護を利用している方の声

- ・来てもらうと安心できる。
- ・外来の間に来てもらうと助かる
- ・訪問は来てくれると嬉しい。
- ・話し相手ができ嬉しい。
- ・あんだんどうが来るの楽しみにしている。一人で話し相手いねえもの。
- ・誰も話をする人がいないから、ありがたい
- ・訪問看護ってなんだかわからないけど、普段思っていることや気になることが話しできる。
- ・一週間の話を聞いてもらえる。助かる。お客様が来ると思うと掃除もする。
- ・体温、血圧測ってくれるし、話しを聞いてもらえるのでいい。
- ・顔見のも楽しみ。
- ・訪問は良いですよ。話を聞いていただけるし発散になる。
- ・看護師の話が聞けるから良い。
- ・訪問は薬の管理や話を聞いてもらえるのが良い。来ると思うと掃除も念入りにする。
- ・薬の管理一人でもできると思うが、来てもらった方が安心感がある。

# 松平病院夏祭り

7月25日(土)夏祭りが体育館で行われました。職員による、「風神太鼓」に始まり、「輪踊り」、「屋台」を楽しみました。1ヶ月前より「輪踊り」の練習を行い、いざ本番!曲が始まると、自然に手拍子で音頭をとり、前の人の踊りを真似ながら「八幡馬」を体育館いっぱいに広がりみんなで踊りました。



## バス遠足



8月26日(水)入院患者さんのバス遠足がありました。種差海岸～蕪島方面へ2時間のドライブでした。すっかり夏も終わり、雨がぽつぽつと降る中での出発でしたが、海へ近づくと雨はあがっていました。風が強いため、種差海岸「淀の松原」を散策することは出来ませんでしたが、インフォメーションセンターで一休みしながら、海を眺めました。

また、蕪島休憩所にも立ち寄り、まだ子どもの茶色い羽根のウミネコ達を近くで眺め「もう、旅立っているはずなのに。親に置いていかれたか」と参加者が子どもを心配する言葉が、肌寒い天気でしたが心が温かくなりました。



# 福寿草夏祭り屋台出店

7月26日に毎年恒例の福寿草祭りがあり、ベル・エポックでは屋台出店をしました。準備の段階から曇り空だったりぱらぱらと雨が降ったりして天気が危ぶまれましたが、いざお祭りが始まると天気は回復し夏の日差しを取り戻しました。暑さの中、メンバーは焼きそば、みそもち、ラーメンなどの屋台販売を行いました。八戸白鷗ライオンズクラブの皆様にも焼き鳥の販売を手伝っていただきました。夜の花火が打ちあがるまで販売を続けているメンバーもいて終わった頃には皆さんクタクタでした。お年寄りからお子様まで幅広い年代の方と交流したり、にぎやかな雰囲気の中楽しく仕事が出来て良い経験になりました。また来年の屋台販売もメンバーもスタッフも八戸白鷗ライオンズクラブの皆様と共に盛り上げたいと思います。

## 参加したメンバーの声

私は福寿草祭りに初めて参加しましたし、屋台での販売も初めてでした。かき氷を担当しましたが最初は現金をたくさん扱うからミスできないし大変だなと思っていました。しかし、かき氷は繁盛して売り上げは良かったし、幅広い年齢の人と関わることが出来て、大変でしたけど楽しかったです。

こういうにぎやかなお祭りは好きだからまた参加したいです。次回はジュースの販売をしてみたいです。（S.T 男性）



多くの地域の方々にお越し頂きました。屋台も多くの人でにぎわっていました。



屋台の運営は今年も八戸白鷗ライオンズクラブの皆様にご協力を頂きました。

## Cafe Restraunt Chai-Hana

## 2015 CHRISTMAS CAKE



生デコレーション

5号 ¥3,500  
6号 ¥4,000生デコレーション  
(チョコ)5号 ¥3,500  
6号 ¥4,000

- クリスマスケーキの受け渡しは、  
**12月21日～12月25日**より  
お選び下さい。

- 商品はお客様引換券と交換に  
なりますので大切に保管して  
下さい。

- 12月19日以降のキャンセルと  
受取日変更は致しかねます。

- 各商品の販売個数には限りが  
ございます。  
早めにご注文ください。

オペラ・レジェ  
¥3,000ブッシュ・ド・ノエル  
¥3,000

**予約締切日**  
**12月19日(土)**

お問い合わせ先

**カフェレストラン茶居花**

営業時間：10:00～19:00 (Lo18:20)

TEL：0178-25-9187

休業日：木曜日

■ お問い合わせは TEL : 0178-25-9187 URL : [www.chai-hana.com](http://www.chai-hana.com)



八戸駅から八戸市営バス旭ヶ丘営業所まで(旭ヶ丘営業所行き)約3分  
(料金:¥300)

旭ヶ丘営業所から出口平バス停まで(工業大学行き)約5分  
(料金:¥150)

〒031-0813

社会医療法人 松平病院

青森県八戸市大字新井田字出口平17

TEL 0178-25-3217

発行元 社会医療法人松平病院

発行責任者 北條 敬

編集責任者 横田 浩

編集委員 前田 優子

西館 陽子

田中 泰子

佐藤 美佐緒

高橋 加奈子

桐明 可奈

古戸 円香

植村 聰美

駒井 純基

天摩 ひと美

麥澤 有規子

三浦 由衣

アンダンテ 44号

発行日 平成27年11月1日